

# COMMONS PAGE

by 三井のオフィス



人に寄り添う起業家

## 家入一真

目の前の一人のために  
世の中を動かしたい  
それが僕の起業スタイル

2019 No.004  
TAKE FREE

COLORFUL OFFICE

企業カルチャーを体現する  
オフィス移転プロジェクト

COLORFUL WORK PROJECT

働き方は十人十色。  
あなたは、どう働く？

COLORFUL NOW

デジタルとリアルを繋ぐ  
日本橋のコミュニティ作り

commons-web.jp



INTERVIEW

# COLORFUL WORKER

人に寄り添う起業家  
**家入一真**

1978年生まれ、福岡県出身。株式会社 paperboy&co. (現 GMO ペパボ) を創業し、JASDAQ 市場へ上場。退任後、クラウドファンディング「CAMPFIRE」を運営する株式会社 CAMPFIRE 創業、代表取締役 CEO に就任。他にも BASE、partyfactory、XIMERA の創業、駆け込み寺シェアハウス「リバ邸」の全国展開、ベンチャーキャピタル NOW 設立など。

## 思いやりのすぐ先に 動き出す動機がある そして穏やかに やさしい革命は続く

ときに起業家として新しいサービスを世に出し、  
ときに電話や SNS で若者の相談に乗り、  
次世代の起業家として注目されてきた家入一真さん。  
若者や、居場所のない人々に手を差し伸べ、  
数々の事業を応援してきた家入さんに、  
新しい事業の作り方や、  
これからの働き方について、お話を伺いました。



身近な人に手紙を書くように、  
新しいサービスを作っていきたい

中学2年生の時に不登校になり、10代後半はほとんど家の中で過ごしたという家入一真さん。その時、社会との唯一の接点がインターネットでした。20歳で初めて就職するも長続きせず、何社かを転々とした後、最初の会社を興すに至りました。「僕は起業家と呼ばれるけど、本当は、普通に学校に行って、普通に就職したかった。毎日会社勤めをすることはすごく尊いですし、未だに憧れもあります。だからそういう働き方を軽視するのは好きじゃない。その上で、僕がやっているシェアハウス『リバ邸』は、学校に行けない、就職したけどうまくいかないといった人の居場所になればいいなと思っています。1人だと何もできなくても、3人集まれば何かできるかもしれないから」学生、会社員、フリーター、シングルマザー……。そこでは、強い繋がりではなく、集まる人が緩やかに繋がる居場所が大切に守られています。「居場所作りで大事なのは、すべての人に役割が生まれること。居場所は、役割とセットなんですよね。“お客さんでありながら運営側でもある”という関係があると、両者の関係を越えられると思う」

そんな風に、優しい眼差しで多くの人を見つけてきた家入さん。新しいサービスを始める時にも、身近な人を思い浮かべて、手紙を綴る感覚で企画を組み立てるそうです。「不特定多数に向けたサービスは、結局誰にも届かない。『この人が喜ぶかな』『あの人が使ってくれるかな』と、名前と顔を思い浮かべて作れば、その背後に同様の悩みを持っている人がいるかもしれない。たとえいなくても、最低限その人が喜んでくれたら、失敗ではないですよ。人間の想像力は、『この人を喜ばせたい』という範囲が限度なんじゃないかな」



働き方を考えることは、  
生き方を考えること

「家入さんの考える働き方とは？」そんな問いを投げかけると、話は2011年の東日本大震災の頃まで遡り……。

「どんなに富や名声を得ようと、ある日突然壊れてしまうという感覚がありました。あの時、幸せの物差しが一度崩れ去ったんだと思います」そんな中で、大企業を辞めて地方に移住した人たちの生活に、働き方へのヒントを見つけたのだとか。「収入は下がっても、夕方には仕事を切り上げて、海を眺めながらビールを飲んで。ひと昔前は普通ではないとされた生活が、いつの間にか羨ましがられる働き方になっている。そこに、幸せや豊かさへの答えがある気がしたんです。働き方だけを変えたところで本質的な幸せは見つからない。『自分はこういう時に幸せを感じる』という生き方を考えて、そこから逆算して働き方を見つけた方がいいですよ」そんな家入さんが自分らしくいられる、心

地のいい働き方とは？「僕はオフからオンに行くときに心の負荷がかかるから、オンとオフの差を作らないようにしています。1週間に3日くらい会社に子どもが来るし、プライベートも会社の付き合いもごちゃ混ぜ。休日に家族で遊ぶ時に、社員も一緒にお茶をしたり。ぐちゃっとさせた方が、僕には滑らかで居心地がいいんです」最後に、軽やかに働くためのアドバイスを。「仕事のために趣味をやめるとか、仕事をやめて起業するとか、すぐにゼロかイチかで判断しがちだけど、そうじゃない。働きながら、空いた時間に少しずつやってみて「これはいけそうだな」というところで、次をどうするか考えればいい。ゼロとイチの間にはグラデーションの領域が存在していて、そこにこそ真実があるんだと思います」

PRESENT

家入一真さんサイン入り書籍を  
3名様にプレゼント

家入さんの著書、『我が逃走』・『もっと自由に働きたい』・『なめらかなお金がめぐる社会。あるいは、なぜあなたは小さな経済圏で生きるべきなのか、ということ。』の3冊に素敵なイラストとともにサインを入れていただきました。プレゼントの応募は [COMMONS PAGE WEB](#) へ



撮影：31VENTURES Clip ニホンバシ  
三井不動産が日本橋に展開する、ビジネス創出に注力したコワーキングスペース。ベンチャー企業をはじめ、大企業の新規事業担当やクリエイターなど、多様・多才な人々が集まり、共にビジネスを創り上げるサポートをします。



# COLORFUL OFFICE

OFFICE #1

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン合同会社  
「ミッドタウン・タワー」



COLORFUL OFFICE とは | オフィス移転は、立地や広さ、コストだけでなく、組織改革や企業ブランディングにおいても大きな意味を持ちます。オフィス移転を単なる移転に終わらせないためには？企業の課題を解決する、オフィス移転の成功例をご紹介します。

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン合同会社

2017年の次世代製品の立ち上げを機に、社内革新を推進。「New Chapter」をキーワードに、オフィスを通じた社内コミュニケーションの促進、イノベティブな社内風土の醸成に努めている。

- ① 開放的な社員用カフェ  
喫煙ラウンジも併設
- ② 受付はNATUREがテーマ
- ③ ガラス張りの明るい会議室
- ④ 通路はFUTUREをイメージ
- ⑤ 息抜きや仕事の気分転換に
- ⑥ 打ち合わせも開放感ある場所

## カフェテリアを中心とした、活気あふれるオフィス設計

2018年1月、港区愛宕から、六本木にある「東京ミッドタウン」にオフィスを移転したブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン。移転までの経緯と、移転による社内の変化についてお話を伺いました。

### 社員の士気が高まり、ブランド力が向上

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパンでは、「次世代製品の立ち上げと共に、新しい会社の歴史の1ページを開く」という意味を込めて、オフィス移転プロジェクトを発足しました。移転まで半年と短期間だったため、各部門の代表者と経営陣3名をメンバーとしたプロジェクトチームを編成。各部門から上がってきた意見を集約し、最終的に3名が決定

を下す形をとることで、迅速な意思決定フローを実現しました。移転先の選定に、「六本木」と「東京ミッドタウン」という2つのブランドは強い後押しとなりました。また、「東京ミッドタウン」は防災面でも日本でトップクラスの設備が整っていることも決め手の一つとなりました。移転に際しては、社員全員の通勤経路を調べ、通勤時間等の負担が少ないことも確認済でした。移転後は、「雨に濡れずに出社でき、近隣の施設も充実している」と社員からも好評。普段使いから

エクゼクティブ向けのハイエンドまで、施設に幅があることが魅力だといいます。「東京ミッドタウンへ移転したことでより会社のブランド力が上がり、また受付などの洗練されたオフィスの印象で、採用面でもより多くの人をひきつけることができ、応募者の評価も変わりました」（人事担当・エスカラダさん）「オフィス環境も一新され、アクセスも便利なことから、取引先をお呼びする機会も増え、ビジネスチャンスに繋がっています」（大手法人本部営業担当・横山さん）

### カフェを通じてコミュニケーションを活性化

空間設計の際に心がけたのは、「コミュニケーションの活性化」でした。新オフィスでは、19階を来客用フロアに、20階を執務エリアとカフェという社員向けフロアに、役割を分けました。以前は執務エリアが2フロアに分かれていましたが、1フロアにまとめた今は、他部署のメンバーとのカジュアルな会話も増えました。また、「部署を横断したプロジェクトを進めやすくなった」という声も上がっています。オフィス内で特に大きなスペースを割いたのが、カフェです。ここでは食事や休憩、仕事の場として自由に使い、常時多くの社員

に利用されています。カフェのスペースを確保するため、執務エリアのデスクは160cmから140cmにサイズダウン。当初は反発もありましたが、結果的に、ペーパーレスを推進する上でプラスに働きました。昨今、フリーアドレスを導入する企業も増えるなかで、あえて固定席を採用したのは、より効率的に仕事をするための判断から。明るくゆったりとした喫煙室も社員のお気に入りスペースの一つ。ハンモックでタバコを吸いながら、アイデアを考えることもあるそうです。カフェでは、木曜と金曜の18時以降は無料でビールを提供。社外に出なくてもオフィス内で軽い懇親会ができるようになり、チームで集まるきっかけになっています。

オフィスの居心地を極限まで高めた「東京ミッドタウン」の新オフィス。移転により、コミュニケーションが活発になり、社員の士気向上や対外的なブランド価値向上に大きな成果を上げています。

〈お話を伺った人〉



ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン株式会社 サプライチェーン部門 EHS/セキュリティ/ファシリティー マネジャー 佐野 史馬さん



チャネルマーケティング本部 キーアカウント マネジャー 横山 貴学さん



人事 HR マネジャー マーケティング アレクサンドロヴァ エスカラダさん



# COLORFUL OFFICE

OFFICE #2

株式会社マネーフォワード  
「msb Tamachi 田町ステーションタワー S」

株式会社マネーフォワード

「お金を前へ。人生をもっと前へ。」をミッションに、お金の見える化アプリ「マネーフォワードME」などのサービスを展開。ウェブメディア「BIZ KARTE」も好評更新中。

- ① 人気の「Refresh Area」
- ② 温かみのあるエントランス
- ③ 会議室はすべて内装が異なる
- ④ 執務エリア内には気軽に使えるファミレスブースも
- ⑤ 「Meetup」にはひな壇も

## 「マネーフォワードらしさ」を貫いた、自由度の高いオフィス

「すべての人の、『お金のプラットフォーム』になる。」をビジョンに掲げ成長を続ける、株式会社マネーフォワード。2018年7月に移転した新オフィス「ムスブ田町」では、企業風土を体現した、自由度の高いオフィスを実現しました。

### 移転のプロセスを、コミットメントの機会に変える

企業として成長を続け、社員数が急速に増えているマネーフォワード。以前の田町オフィスが手狭になり、近くにサテライトオフィスを借りるも、複数拠点では一体感が生まれにくく、コミュニケーションコストがかかることが課題でした。そんな時、同じ田町に駅直結の「ムスブ田町」ができると聞き、早々に入居を決意。品川、羽田空港に近く、アクセスの良さは抜群。

家賃補助制度があり、以前から田町在住の社員が多かったことも、この地にこだわる理由でした。移転にあたり、まずは新オフィスのコンセプト策定に取り掛かりました。「マネーフォワードらしさがあり、働く人の思いや姿勢が表れる空間にしたい」という思いから、新オフィスのコンセプトを「Let's make it!」（共に創り、実現しよう！）に決定。策定にあたっては「会社の好きなところ」と「将来目指す姿」について社員にアンケートを取り、回答をもとにコ

ンセプトを言語化。「Let's make it!」を体現すべく、社員一人ひとりが積極的に関わられるよう、移転プロセスをイベント化しました。着工前には「新オフィス見学会」を行い、会議室は名称を公募して全員の投票で決定。柱のペイントは有志メンバーが行うなど、楽しみながらオフィスに関わる機会を設けました。実際に社員の声が反映されたことにより「皆で作ったオフィス」として愛着が湧き、大切に使う意識が生まれています。

### 企業のビジョンを反映したフリーエリア

内装は明るく、同社らしさが現れるように。そのこだわりは、来客エリアや共用部だけでなく、執務エリアにも表れています。社員が遊び心や自由な気持ちを感じられるよう、壁面には企業ビジョンを表現したイラストを。フランクで偶発的なコミュニケーションが生まれるよう、デスクを斜めに配置しました。また、窓際はフリーアドレスエリアとし、人数が増えるにつれて徐々に固定席に変えられるよう、入居段階から設計しています。「デスク以外に作業できる場が増えたことで、作業効率が上がった」という声も多く、この

エリアで気軽に打合せができるようになったことで、プロジェクトも活発に動くようになりました。レインボーブリッジを望むもっとも景色のいい場所は、社外の人も入れる「Meetup」と社員が食事や休憩に自由に使える「Refresh Area」に。また、個室スペースを確保し、1on1 や営業担当が電話をする時にも使えるようにしました。社内交流イベントは、以前よりスペースが広がったことで、社員数が増加した現在も社内でも実施できるようになり、社外の人を招くことも可能になりました。また、いろんな形・大きさの家具を配置し、コミュニケーションスペースがたくさんできたことで、参加者のコミュニケーション促

進にもつながっています。自分たちのオフィスとしてあるべき姿を吟味し、移転プロセスに社員コミットメントの機会を取り入れたマネーフォワード。フリーエリアなどを活用することで、働き方の自由度と可能性が格段に広がりました。

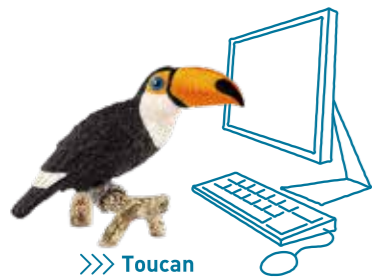


お話を伺った人(右から)  
管理本部 総務グループ 植村 梨絵さん / 社長室 デザイナー 金井 恵子さん / 人事本部 人事企画部 西野 絵里香さん / BIZ KARTE 編集部 久住 梨子さん / 事業推進本部 マーケティング部 阪口 智彦さん

# COLORFUL WORK PROJECT

『三井のオフィス』は、オフィスで働く皆さまが、  
十人十色、安心で快適に過ごしていただけるよう、  
さまざまなことでサポートしていきます。

## あなたは、どう働く？



≫≫ Toucan  
オオハシのような  
大きな声で会議で発言しよう。



≫≫ Deer  
君シカ(オジロジカ)いないといわれる  
ほどのスペシャルな存在になろう。



≫≫ Koala  
ビジネスは体が資本。  
疲れたらコアラのように  
たくさん休むことも大切。



≫≫ Macaw  
おしゃべりなコンゴウインコの  
ようにコミュニケーション上手が  
大活躍するかも。



≫≫ Donkey  
ロバのように歩みはゆっくりでも、  
大きなことを成し遂げる人はきっといる。



≫≫ Pangolin  
忙しい時ほどオオセンザンコウのように  
しっかり食べて鋭気を養ってみては。



≫≫ Kangaroo  
カンガルーのように家族の  
時間を大切にしよう。



≫≫ Sloth  
時にはナマケモノのよう  
にのんびりすると、  
良いアイデアがでるかも。



≫≫ Hippo  
社交的なカバのようにネットワークを  
広げると、チャンスも広がるかも。



≫≫ Sheep  
群れで行動するヒツジのように  
チームワークを大切に。



≫≫ Giraffe  
キリンのように  
高い視野を持つと、  
新たな発見があるかも。



≫≫ Chimpanzee  
記憶力が高いチンパンジーの  
ようにインテリ派を目指してみる  
のもいいかも。



≫≫ African elephant  
大きな耳を持つアフリカゾウの  
ように幅広く情報を集めてみては。



≫≫ Giant panda  
人もビジネスも引き寄せる  
ジャイアントパンダのような  
人気者になろう。



≫≫ Golden retriever  
明るくおだやか。社内の信頼を得るのは  
ゴールデンレトリバーのような人かも。



≫≫ Eagle owl  
朝型の働き方もあれば、  
ワシミズクのように  
夜型の働き方もあるのかも。



≫≫ Zebra  
迷った時は思い切ってシマウマのように  
白黒ハッキリさせてみては。



≫≫ Lion  
ライオンのようにチームの中で  
リーダーシップを発揮してみては。



≫≫ Flamingo  
片足で寝るフラミンゴのように  
ビジネスでもバランスを  
意識するといいかも。



≫≫ Polar bear  
議論が白熱した時にはシロクマのように  
クールになることも大切かも。



≫≫ Tiger  
トラのように狙った目標に  
向かって全力で取り組もう。



≫≫ Cheetah  
チータのような瞬発力で  
ビジネスチャンスを掴もう。



≫≫ Fox  
抜け目のないキツネのようにどんな時も  
ダブルチェックを心がけるといいかも。



≫≫ Pig  
クリーンデスクで生産性アップ。  
ブタのような綺麗好きが、功を奏すかも。

※ドイツブランド「シュライヒ」のフィギュアです。シュライヒはクリエイティブな遊びを通じてお客様の想像力をはぐくみます。

取り組みの一例です。  
掲載以外にも  
さまざまな取り組みで  
皆さまをサポート  
していきます！

“多様な働き方”を  
応援する  
『三井のオフィス』の  
さまざまな取り組み

場所にとらわれずに働きたい！

### WORK STYLING



新しい働き方の実現のために、全国 35 拠  
点に展開するシェアオフィス。多拠点型従  
量課金制の「SHARE」、24時間入室可能な  
「FLEX」、泊まれるワークスペース「STAY」  
の3つのサービスがある。

自分のスタイルに合わせたい！

### Work-Life Bridge



働く時間とプライベートな時間(家事・育児・  
介護)の充実を目指す、ビジネスパーソンを  
応援するプロジェクト。「日本橋サマース  
クール(学童)」「介護セミナー」等、さまざ  
まな取り組みを行っている。

### mot.



フィットネスジムやラウンジ、プライベートの用件をお任せできるコン  
シェルジュまで。「あなたの“もっと”をかなえる場所」をコンセプトに  
快適なビジネスライフを過ごしていただくための会員制施設・サービス。  
※「mot.」とは「三井のオフィス for Tomorrow / Mitsui Office for Tomorrow」の略称です。  
※本施設は特定のビルでの「三井のオフィス」のテナントワーカールームのみご利用いただけます。

オフも充実させる情報が欲しい！

### COMMONS PAGE



『三井のオフィス』に入居しているビジネ  
スパーソン向け、さまざまなサービスを  
提供している WEB サイト。メンバー限定  
の優待やイベント招待など、ビジネスの  
きっかけになるおトクな情報が満載。

### EVENT



『三井のオフィス』のビルでは、入居する  
テナントワーカールーム向けに、定期的  
にイベントを開催中。社内・社外含め、参  
加者同士の交流の場に。  
写真：『三井のオフィス』スポーツフェス リレーマラソン 2019

などなど・・・

# COLORFUL NOW

『三井のオフィス』で働く人たち

## デジタルとリアルを繋ぎ、 地域に根付いた コミュニティを生み出す

この春、東京・日本橋に、コミュニティスペース「Flatto」が新たにオープンしました。運営を担うのは、PIAZZA 株式会社の矢野晃平さん。同社では、地域に特化した SNS「PIAZZA」を運営し、デジタルとリアルな場を繋ぎながら、地域のコミュニティ作りをサポートされています。「これまで、街の価値といえば、立地や建物でした。しかし、これから人口が減り、在宅ワークなど働き方も変わっていく中で、人のコミュニティが重要になってくるでしょう。その時に、建物などのハードと、人を起点としたソフトとの接点を作るのが、私たちの役割です」そんな矢野さんと「Flatto」の取り組みが始まったのは1年4ヶ月前のこと。「日

本橋を活性化していこう」という三井不動産の思いと、プラットフォームを活かしてローカルコミュニティを活性化させていこうとする矢野さんの思いが合致しました。「Flatto」は用途を限定せず、これまでの生活では出会えなかった人と、偶然出会う場になることを目指しています。「『Flatto』は、日本橋に住む人・働く人なら誰でもお使いいただけるスペースです。夜は日本橋在勤者の勉強会やミートアップのイベントの場として。朝は、オフィスワーカー向けの英会話スクールなどに。そして日中は、この界隈に住む人のための習いごと教室や町内会の集まりなどに。時間ごとに様々な人が入れ替わり、自由に使ってもらえることを目指しています」

そんな矢野さん自身も、ここで新しい知見や出会いを得られることを楽しみにしているのだとか。「誰でもほしい情報にアクセスできる時代、これからのキーワードとして『リソースフル』という概念が注目されています。とくにビジネスパーソンには、自分のスコープでは知りえない人たちと幅広い接点を持ち、偶発的な出会いを持つことが求められるでしょう。『Flatto』では、色々な仕掛けを通じて、趣味の集まりや会社を超えた繋がりを作っていこうと思っています」ミッションは人々が支える街を作ること。「多様性に満ち、今後人口が増えていく日本橋という街で、このような場所を育てていくことに、大きな意義を感じています」



PIAZZA 株式会社  
代表取締役社長  
矢野 晃平 さん



### Flatto (フラット)

4月にオープンした、日本橋に関わる人々向けのレンタルスペース。仕事や勉強に集中したい時や、セミナー・イベント・ワークショップなどを開催する拠点として。地域 SNS「PIAZZA」と連携し、リアル×デジタルのコミュニケーションの場を目指します。

**場所** 東京都中央区日本橋本町1-4-12 カネタ日本橋センタービルディング 1F

**営業時間** 7:30-21:30 **定休日** 年中無休(不定休、年末年始休業)

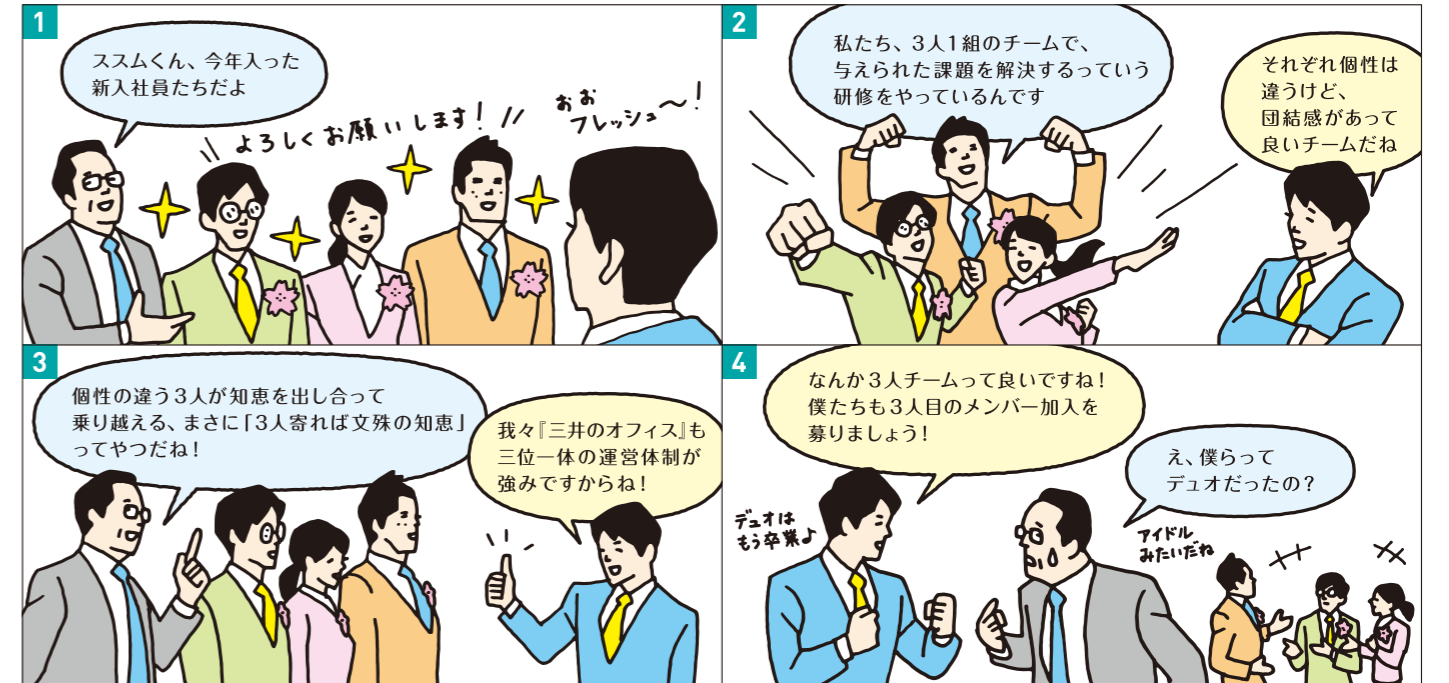
**URL** <https://www.flatto-nihonbashi.jp/>

ランチタイム(11:30~13:00)は、日本橋勤務の方であれば自由にご利用いただけます(受付でPIAZZAアプリもしくは名刺をご提示いただけます)。

# ワーカー・ススムくんの カラフル★オフィス日和

タッグを組むって心強いね♪〈三位一体〉篇

Illustration: JOE OKADA



<p><b>登場人物</b></p> <p><b>ソノサキ ススム</b> 日本橋に勤務するサラリーマン。面倒見が良く教育係や幹事を頼まれやすい。歓迎会のお店セレクトに抜群のセンスを発揮し、新入社員から羨望を集めるのが毎年の恒例行事。</p>	<p><b>課長</b> ススム君の直属の上司。家で子供達から教わるため、最新のゲーム情報に詳しい。新入社員とはすでにオンラインでパーティーを組むなど独自のコミュカを発揮している。</p>	<p><b>新入社員たち</b></p>
---	--	----------------------

**三位一体** 物件の開発から管理・運営・メンテナンスまでを三井グループの中核三社が一体となって手がけることで、より確かな安全とサービスをお届けすることができると考えています。大手デベロッパーである『三井のオフィス』ならではの取り組みです。

## INFORMATION COMMONS PAGE 会員限定 ウェルカムキャンペーン



COMMONS PAGE 会員の皆様に嬉しい2つのお知らせです。

<p><b>キャンペーン 1</b> クーポンブックプレゼント</p> <p>日本橋室町・銀座エリアの飲食店とお弁当販売店でお使いいただける、合計1万円分のおトクなクーポンブックをプレゼント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンペーン期間: 2019年4月8日(月)~6月30日(日)</li> <li>・クーポンブック配布場所: コレド室町1 B1F 日本橋案内所</li> <li>※上記案内所で「COMMONS PAGE」の応募ボタンをタップするともらえます。</li> </ul>	<p><b>キャンペーン 2</b> カフェクーポンプレゼント</p> <p>『三井のオフィス』首都圏エリアのカフェでお使いいただける、おトクな500円クーポンをプレゼント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンペーン期間: 2019年4月22日(月)~5月31日(金)</li> <li>・対象店舗にて、お会計時にスタッフに「COMMONS PAGE」を見せながら応募ボタンをタップすると、500円オフでご利用いただけます。</li> </ul>
---	--

## PRESENT 詳しくは COMMONS PAGE WEB をご確認ください

### 三井ガーデンホテルズ 全国共通宿泊券をペアで1組2名様に

「記憶に残るホテル」をコンセプトに、地域らしさを活かした個性あふれる空間をご提供する三井ガーデンホテルズ。各館が趣向を凝らした自慢の朝食や、広々とした大浴場など、隅々までこだわり抜いた館内で、快適なホテルステイをお楽しみください。

**三井ガーデンホテルズ**

URL: <https://www.gardenhotels.co.jp> 写真 / 三井ガーデンホテル金沢

### 「わたす日本橋」お食事券をペアで3組6名様に

東北と東京・日本橋をつなぐ情報発信と交流の拠点「わたす日本橋」。南三陸、石巻、気仙沼など、東北の産地直送の旬の食材を使った多彩なメニューをお楽しみください。店内の展示や映像からは東北の魅力を感じていただけます。

**わたす日本橋**

URL: <https://watasunihonbashi.gorp.jp/>  
住所: 東京都中央区日本橋1-5-8  
問合せ: 03-3510-3185

Facebook: [わたす日本橋](#)

COMMONS PAGE 『三井のオフィス』で働く皆様に、イベントや各種ご優待のほか、仕事のヒントや生活に役立つ情報をお届けしています。(登録無料) | 『三井のオフィス』で働く人に。 [commons-web.jp](https://commons-web.jp) | [コモンズページ](#)



## ホワイト企業の次は、なんだろう。

多くの企業が、働く人のための新しい制度を導入しています。  
そう、日本の働き方はまさに過渡期。  
だからこそ、私たちはその一歩先に行く  
オフィスを考えたいと思うのです。

いま、『三井のオフィス』が目指すのは、ホワイト企業の次。  
それは、カラフル。  
10人10色、自分のライフスタイルに合わせ、  
自由に柔軟に働き方を選べるオフィスを目指し、  
新しい試みを始動しています。

## COLORFUL WORK PROJECT

たとえば、全国35拠点のシェアオフィス『WORK STYLING』。  
鳥たちが自由に、止まり木を飛び回るように。  
出先からオフィスに戻らずに仕事をしたい人のために、  
自由なオフィスを提供しています。

誰もが自分のカラーを活かして働ける。  
そんなオフィスが増えれば、  
この国はきっと変わっていくはずだ。  
そう、私たちは信じています。

その先の、オフィスへ

三井のオフィス